

目 次

1 章 研究概要

1.1 研究の背景と目的.....	1
1.2 研究の流れと体制.....	2
1.2.1 研究の流れ.....	2
1.2.2 研究体制.....	4
1.3 用語の定義.....	5
1.4 報告書の構成.....	5

2 章 PC 橋における初期変状の実態

2.1 整理概要.....	7
2.2 初期変状抑制に関する技術基準の変遷.....	8
2.3 PC 橋における初期変状の実態分析	25
2.3.1 全点検結果と初回点検結果の比較	26
2.3.2 初回点検データの分析	27
2.4 まとめ（初期変状要因の推定）	41

3 章 初期変状として多いひび割れの要因と対策に関する検討

3.1 検討概要（対象とする初期変状）	43
3.2 主桁下面の橋軸方向ひび割れ	45
3.2.1 文献調査	47
3.2.2 初回点検結果に基づく腹圧力の影響分析	52
3.2.3 構造的条件（PC 鋼材緊張力、PC 鋼材配置、鉄筋配置、下床版支間など）による腹圧力の影響分析	70
3.2.4 ひび割れの発生を抑制する対策案	81
3.3 実橋における施工時挙動計測と再現解析	83
3.3.1 実橋における施工時挙動計測	83
3.3.2 施工時の架設手順及び温度状態を考慮した再現解析	94
3.3.3 ひび割れ発生を抑制する対策案	121
3.4 PC 箱桁のウェブとフランジ打継目のひび割れ	138
3.4.1 検討目的	138
3.4.2 検討概要	139
3.4.3 温度応力解析	141

3.4.4 解析結果の分析	144
3.4.5 鉄筋によるひび割れ対策案	150
3.4.6 ひび割れ要因及び対策に関する留意点	160
3.4.7 ひび割れの発生を低減する対策案	164
3.5 分割施工における新旧打継目のひび割れ	167
3.5.1 検討目的	167
3.5.2 検討概要	167
3.5.3 解析条件	169
3.5.4 基本ケースの解析	172
3.5.5 パラメータ解析	176
3.5.6 温度解析に関する留意事項	186
3.5.7 鉄筋によるひび割れ対策案	188
3.5.8 配合等によるひび割れ対策案	192
3.6 枢端部に発生するPC鋼材定着部付近のひび割れ	195
3.6.1 検討目的	195
3.6.2 検討概要	196
3.6.3 ひび割れ発生要因の分析	197
3.6.4 ひび割れの発生を低減する対策案	204
3.7 支点付近の腹部斜めに発生しているひび割れ	213
3.7.1 検討目的	213
3.7.2 検討概要	216
3.7.3 ひび割れ発生要因の分析	218
3.8 まとめ（初期変状の発生要因）	226
4章 まとめ（初期変状抑制のための対策）	228

参考資料

1. 初回点検橋梁の詳細分析（腹圧力の影響） 参- 3
2. パラメータ解析データ（P C 箱桁のウェブとフランジ打継目のひび割れ） .. 参- 49
3. パラメータ解析データ（分割施工における新旧打継目のひび割れ） 参-117
4. 実橋における施工時挙動の再現解析データ 参-203